

## 私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 松浦 希映 (まつうら かなえ)

留学期間 平成30年7月26日～平成30年8月11日 (17日間)

留学先 セントジョーンズグラマースクール (アデレード, オーストラリア)

私は夏休み期間中にオーストラリアへ短期留学をしに行きました。現地ではホームステイをしました。そこで私は多くのことを学びました。

積極性の大切さと相手の話を聞き取ろうとすることが大切だとわかりました。私は英語が得意だったわけではないので、このプログラムに参加する前は現地での生活やホストファミリーとの会話に大きな不安を感じていました、しかしホストファミリーに話しかけられるのを待っていても仲良くなることができないし留学に来た意味がないと思い、毎日ホストファミリーに話しかけるようにしました。ホストファミリーと、毎日夕食時に、学校でどんなことをしたのか話しました。私の話をうなずきながら笑顔で聞いてくれて、とても嬉しかったです。また、ホストファミリーも今日何をしたのか話してくれました。時々分からない単語があっても、ジェスチャーで伝えてくれたり、電子辞書に入力してくれたりしました。それでもわからないときは何回も聞き返しましたが、私が理解できるまで嫌な顔一つせずに何度も繰り返してくれました。相手が何を話しているのか理解できるのはとても嬉しかったです。

学校では St John's Grammar School の生徒と海洋プラスチックごみの問題について話し合う授業がありました。この問題について日本ではあまり大きく取り上げられていないけれど、オーストラリアでは国全体でこの問題を解決できるように活動しているということを初めて知りました。生徒たちの話を聞いて世界的な課題だと感じたので、日本に帰ってからもプラスチックごみの削減ができるように活動していこうと思いました。

St John's Grammar School にはオーストラリア以外の国の生徒も在籍していて、Culture Day という日に日本の伝統的な文化、食べ物を紹介することができました。私は友達と抹茶アイスを生徒に紹介しました。抹茶アイスを食べた生徒たちは、とても喜んでくれました。

週末はホストファミリーに海や山、オーストラリアの名所に連れて行ってもらいました。野生のコアラやカンガルーを見ることができ、とても貴重な体験ができました。また、夜は毎週空に綺麗な星が見え、ホストシスターと一緒に見たことがとても印象に残っています。

これらが、私がオーストラリアで体験したことです。様々なことを体験して多くのことを学びそして、大きく成長できたと思います。とても不安だったけど、このプログラムに参加して本当に良かったと思います。このような貴重な経験ができたことに感謝すると共に、17日間で学んだことをこれからの生活に活かしていきたいです。